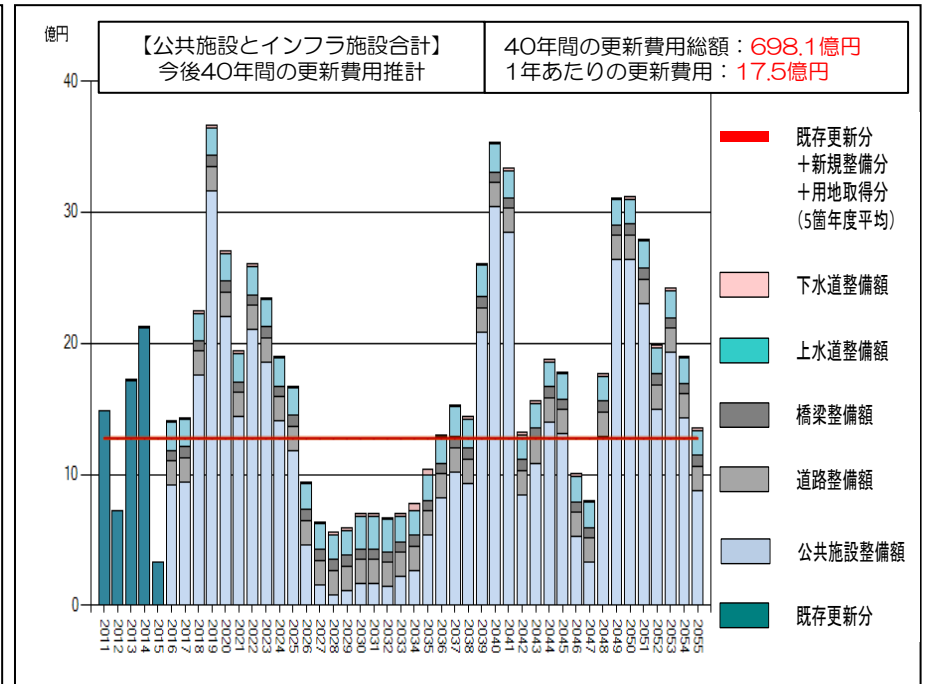
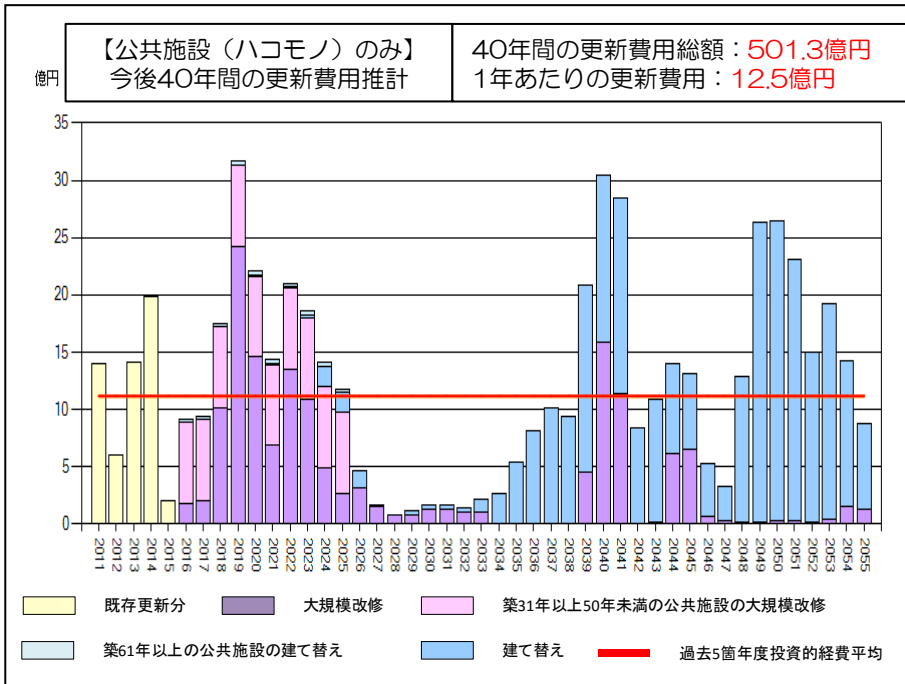


湯浅町の施設等更新費用推計

公共施設（ハコモノ）及び道路や橋梁等のインフラ施設を含めた建て替えや大規模修繕による更新費用推計は、今後40年間で**698.1**億円の経費を要し、年平均を計算すると、毎年**17.5**億円かかる試算となりました。今後、本町の人口構成や財政状況を鑑みつつ、住民ニーズ等の変化に対応した公共施設等のあり方を検討するとともに、建て替えや大規模修繕の時期及び費用の平準化を図っていくことが重要となります。



一般財団法人 地域総合整備財団 公共施設等更新費用試算ソフトVer.2.10より算定

公共施設等の総合的な管理に関する基本的な方針

1. 総量削減を基本とし、老朽化又は類似施設の複合化・集約化及び廃止・解体を検討する。
2. 施設の現状を把握し、老朽化、利用頻度の低い施設及び近傍に類似施設がある場合は、複合化・集約化等を検討する。
3. 現状を的確に把握し、今後も安全に利用できるよう施設の長寿命化及び適切な維持管理を行う。
4. 既存の計画（公営住宅、橋梁等長寿命化修繕計画など）を基に、施設等の維持管理や再編を行う。
5. 個別施設計画を策定し、施設ごとの対応方針や改修・建て替え等の優先順位等を定める。

実施方針

- 点検・診断等の実施方針
- 維持管理・修繕・更新等の実施方針
- 安全確保の実施方針
- 耐震化及び国土強靱化の実施方針
- 長寿命化の実施方針
- 統合や廃止の推進方針
- 住民との情報共有の実施方針
- PPP / PFI 活用の実施方針
- 体制の構築方針
- フォローアップの方針

施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

施設類型	主な施設	基本方針（一部抜粋）
行政系施設	湯浅町役場・消防車庫	○老朽化が進んだ施設について、維持管理方法を確定し、定期的な安全点検を行い、必要に応じて改修を実施する。
町民文化系施設	教育集会所等	○原則、適切な維持管理による更新を基本方針とする一方、今後、人口の変動等により、利用者数の減少等、施設の現状を把握し、老朽化、利用頻度の低い施設及び近傍に類似施設がある場合は、複合化・集約化等を検討する。
社会教育系施設	図書館・公民館	○点検・診断等は、予防保全を基本とした方法を実施する。 ○施設の現状を把握し、老朽化、利用頻度の低い施設及び近傍に類似施設がある場合は、複合化・集約化等を検討する。
スポーツ・レクリエーション・観光系施設	湯浅スポーツセンター・湯浅城公園・湯浅まちなみ交流館・駅前多目的広場等	○類似施設については、利用状況や老朽化等を精査しながら、複合化・集約化の検討を行う。 ○伝統的建造物群保存地区の施設については、保存を図る伝統的建造物として特定している施設であるため、取り壊しや建て替えは行わない。
産業系施設	ミネラルウォーター大型共同作業場・水産業養殖施設等	○補助事業の関係から国等との協議を進めながら、地域の雇用状況も考慮し、施設指定管理の更新及び払下げの検討を行う。
保健・福祉施設	湯浅町ふれあいプラザ・総合センター・文化会館各老人憩の家等	○利用率が年々減少傾向にある施設については、統合や廃止の検討を実施する必要がある。
学校教育系施設	小学校・中学校	○建物の定期点検を適切に実施し、劣化状況を把握するとともに、計画的な修繕・更新により建物の長寿命化を図る。
子育て支援施設	保育所・学童保育所	○保育所については、入所児童数の減少、保育環境の改善等を考慮し、統廃合について検討を行う。
公営住宅	公営住宅	○公営住宅ストック状況を把握した上で、長寿命化のための中長期的な維持管理計画を策定し、予防保全的な観点から、定期点検や修繕等の維持管理を推進する。
供給処理施設	栖原ポンプ室	○原則、適切な維持管理及び更新を基本方針とする。
その他施設	火葬場・公衆便所等	○原則、適切な維持管理による更新を基本方針とし、利用が休止されている施設については、有効活用または解体等を検討する。
道路・橋梁等上下水道施設	道路・橋梁等上下水道施設	○適切な維持管理・長寿命化を計画的に行うことにより、将来的に必要となる更新費用の縮減を進める。